



みんなで創るみどりの街 美ら那覇

くらしにもっと緑を

那覇市では、みどり豊かで良好な住まいの環境をつくりだし、健康で文化的な市民生活と、みどりにつづまれた街並みをめざし、家庭にもっとみどりを取り入れるためのお手伝いとして、「記念植樹用苗木配布」・「生垣用樹木配布」、市民のみなさまに公園を育てていただく「公園里親」を実施しています。

市長自ら実行している屋上緑化の話題や「全国ハーブサミット那覇大会」のお知らせと合わせてみどりあふれる情報を特集しました。

公園里親活動

公園里親制度とは？

市民のみなさまに公園の里親になってもらい、里子となった公園を、みんなに愛情を注ぎながら管理していく制度です。

活動内容は？

①空き缶やごみ等の収集・除草、清掃。②植栽の企画提案・及び実施。③園遊設備などの点検。④その他、公園の美化活動に必要なこと。

結成の方法は？

①原則として5人以上で構成された団体で申し込み下さい。②里親申請書と、参加者名簿を提出して下さい。③申請のあった団体と活動の方法などを協議し、協議

泊クリーンクラブ（泊北公園）



平成14年4月に里親登録。登録会員15名。定例清掃日/毎月第2、第4日曜日。時間/午前7時。代表者/中山公子さん。自分達が住んでいる街をきれいにしたいと、地域の人たちで声をかけ、2年前にクラブを結成しました。泊北公園は、泊小学校・泊幼稚園に隣接し、子どもから年寄りまで愛される公園です。今年から、泊幼稚園の協力により、花木への水かけが楽になり、たくさん可愛い花が咲いています。公園の清掃が終わると、崇元寺通りなど地域の道路の草取り、ごみ拾い、美観を損なう電柱のビラを取り外すなど地域の美化活動も行っています。泊地区のみなさん、参加をお待ちしております。

棚原美子さん(天久)



生垣用の樹木を配布



市ではみどり豊かな住環境を育むために生垣の設置、壁面緑化を奨励しています。ご希望があれば必要な樹木を配布いたしますのでご活用ください。お問い合わせ 花とみどり課 ☎855-5039

配布の対象地区

小禄金城、具志・宮城、新都心、石嶺北翔・福祉、真嘉比古島、小禄南の各地区計画区域、その他市長が特に認める地域。



照屋正一さん(田原)

カイズカイブキとツキツキ、セイロンマンリョウの3種類を植えていただきました。網の柵だけでなく、緑が加わるとほっとしますね。以前から鉢植えしていたブルーベリー、オリーブ、パパヤなどもそばに植えました。花が咲いて、実がなるのもまたいいですね。今後は裏庭の方にゲットウやクロトンなどウチナナムンでまとめてみたいと思います。



8月2日にはハーブサミットに向けハーブの日記念イベントが行われました(パレットくもじイベント広場)。全国ハーブサミット事務局(花とみどり課内) お問い合わせ

第11回全国ハーブサミット那覇大会
開催日:平成14年11月14日~15日
会場:沖縄県女性総合センター「ていりる」
/パシフィックホテル沖縄
テーマ(ヘルシーリゾート癒しの島)



ローゼル

対象者



記念植樹を配布します
たとえば赤ちゃんが生まれた日、結婚した日、学校を卒業した日など人生の記念にしたい日に個人もしくは団体で木を植えるとき、市が無償(記念植樹者一人1000円以上の献金が必要)で苗木を提供いたします。

お問い合わせ 花とみどり課 ☎855-5039

喜納政幸さん(天久)

地域整備公団の情報誌で那覇市の記念植樹の配布を知りました。ちょうど、生垣のまわりをどうしようかと考えていたので新築の記念に申請し、イッペーとセイロンマンリョウを植えていただきました。これまでもベランダに鉢植えを置いていたが、記念の樹木を大切に育てるうちにみどりへの関心が深まりました。愛犬ふりんちゃんにも木陰が心地いようです。那覇市緑化センターへぜひ相談にのって、害虫駆除などについて聞いてみたいですね。樹木を通して通行人とのお話も楽しんでいます。



市が始めようと思ったきっかけは、「モノレール試乗会」でした。普段、目には見えない各家の屋上や、モノレールから丸見えで殺風景な眺めに、観光都市として屋上緑化の必要性を感じました。また、自動車の排ガスやエアコンの使用により、さらには外の温度を押し上げ、夜には熱帯夜が続いたりしています。このことをヒートアイランド現象といい、その解決策として、注目されているのが屋上緑化です。そこで那覇市では、屋上緑化を推進し、市長市長も自宅の屋上を利用してプランター緑化を始めました。

市長が始めようと思ったきっかけは、「モノレール試乗会」でした。普段、目には見えない各家の屋上や、モノレールから丸見えで殺風景な眺めに、観光都市として屋上緑化の必要性を感じました。また、自動車の排ガスやエアコンの使用により、さらには外の温度を押し上げ、夜には熱帯夜が続いたりしています。このことをヒートアイランド現象といい、その解決策として、注目されているのが屋上緑化です。そこで那覇市では、屋上緑化を推進し、市長市長も自宅の屋上を利用してプランター緑化を始めました。

将来は土を敷き詰め、プランターから木を植えて緑化を推進し、市長市長も自宅の屋上を利用してプランター緑化を始めました。



都市緑化に取り組み那覇市緑化センターが同市おもしろまちのほど完成、その開所式が二十七日行われました。市長は「モノレールを走らせるので、屋上緑化もできないかと思。那覇市を風格ある街にするために、緑化センターが指導する立場になってほしい」とみどりの街づくりの拠点として期待を述べました。県外では自治体による緑化センター設置例は多いのですが、県内では那覇市が初めてとなります。同センターは天久公園管理棟に併設。面積は二百八十八平方メートル。講習室、実習室、緑化相談コーナー、図書コーナーなどがあります。

市では行政と市民の協力で「みどり豊かな街づくり」を実現していく拠点となることを目的として緑化センターを設置いたしました。具体的には緑化相談、みどりに関する講座をおこなうことで、植物を育てるのが上手な市民を増やそうという事です。

施設利用の紹介 ①みどりに関する講演会や各種作品展示等の多目的利用 ②様々な緑化活動生涯学習、交流拠点としての利用

緑化センター事業計画(平成14年度)

事業名及び講座名	開催月/時間帯	定員(人)
観葉植物の寄せ植え	9月/午後2時~4時	30
土と肥料の話(中級)	10月/午後2時~4時	40
芝生の植付け・管理	11月/午後2時~4時	20
クリスマス寄せ植え	12月/午後2時~4時	20
春草花	1月/午後2時~4時	30
コンテナ菜園	2月/午後2時~4時	30
洋ランの飾り方	3月/午後2時~4時	30
絵本読み聞かせ	通年随時	—
草花あそび	通年随時	—
緑化センター通信発行(A4サイズ片面カラー)	月1回	—
年度末にホームページを立ち上げる	随時1回2時間程度	10~30
出前講座	随時1回2時間程度	10~30
緑化指導・相談	通年随時	—

募集案内...新聞・チラシ等 申込方法...緑化センターへ直接申し込み 対象者...那覇市在住・在勤者 受講料...無料。材料費の実費徴収



使用期間 開館→午前9時~午後6時 休館日→月曜日、年末年始(12月29日~1月3日)

使用許可の申請 使用許可の申請は、使用しようとする日の属する月の前月の初日(その日が休館日である場合は、休館日の翌日)から受け付けるものとする。

●使用料は無料です ●受付場所→緑化センター ●受付時間→午前9時~午後6時(正午~午後1時の間は除く)

TEL.098-862-1947